

産山学園 第2学年 うぶやま学 学習構想案

期 日 令和2年11月12日(木) 第5校時
場 所 2年生教室
指 導 者 教諭 前川 華織

1 単元の構想

単元名	わたしたちの村をたんけんしよう 「産山のおいしいもののひみつをさぐる～名人紹介動画をとろう～」		
単元の目標	産山村の素敵などころ(おいしいもののひみつが分かりそうな場所やその周辺)を探検することを通して、産山村のおいしいものやそこに関わる人々の工夫や思いを理解し、自分の経験や生活、おうちの人の仕事などと結びつけて考え、自らの生活や行動に生かすことができる。		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	①産山村で生活し、働いている人々の、地域への思いや、自分たちの生活との関わりに気づくことができる。 ②産山村のよさや、人々と適切に接することができるようになった自分の成長に気付くことができる。	①まち探検を通して、村の味を守るために尽力している人がいることを、根拠を示しながら説明している。 ②動画を作成するために必要な情報を使い、自分の言葉でまとめ表現している。	①地域や自然とのかかわりを通して、産山村のよさに関心をもって取り組もうとしている。 ②まち探検などで関わった人や場所と繰り返し関わることに関心をもち、それらに親しみや愛着をもって、話したり、一緒に活動したりしようとしている。
単元終了時の学習者の姿(単元のゴールの姿・期待される姿)			
まち探検で見つけた「おいしいもののひみつ」を動画に撮影することを通して、産山村の食に関わる場所や人について理解し、自分の生活と重ねながら産山村の食を支える工夫やその人の思いについての考えを広げ、根拠を明らかにしながら表現することができる児童。			
単元をつらぬく学習課題		本単元で働かせる見方・考え方	
「産山のおいしいもののひみつをさぐる～名人紹介動画をとろう～」		産山村の人や場所から「おいしいもののひみつを支える人々」に着目し、探求的な課程を経由しながら自分自身の既にもっている知識と結び付けて考えること。	
指導計画と評価計画(20時間取扱い 本時12/20)			
過程	時間	学習活動	具体的評価規準
一	2	①まち探検に行くことを知り、学習課題を立てる。 ②役場企画振興課の長浜さんから話を聞いて、産山村のおいしいものについての質問を考える。	【 態① 】(行動観察・発表) ○これまでの経験から産山村の素敵などころを考え、より詳しく知りたいことについて質問事項を考えている。
二	8	③おいしいものを探しに、まち探検に行く。 (まち探検①) ・池山水源方面 ・乙宮方面 ・平川神社方面 ・役場方面 ・産山牧場方面	【 態① 】(行動観察・ワークシート) ○自分の疑問を解決するために、進んで見学したりインタビューしたりしようとしている。 【 知② 】(行動観察) ○探検で出会った方への挨拶や適切な言葉遣いをしたり、バスのマナーを守ったりすることができる。
三	3	④見学で見つけたおいしいものや名人について振り返る。 ⑤自分が紹介したい名人のすごいところをまとめ、アドバイスをし合う。(本時) ⑥次の探検に向けての準備をする。	【 思① 】(ワークシート・行動観察) ○自分が紹介したい名人のすごいところを書き出し、友だちの意見も取り入れながら考えている。
四	3	⑦名人のことをもっと詳しく知るために再度まち探検に行く。(まち探検②)	【 態① 】(行動観察・ワークシート) ○自分の疑問を解決するために、進んで見学したりインタビューしたりしようとしている。 【 知① 】(しおり・行動観察) ○産山村に対する名人の思いに気づくことができる。
五	4	⑧2度目の探検を受け、動画の内容を考える。 ⑨動画を撮影し、学園生や役場の方に披露する。 ⑩単元で身に付けた力を振り返る。	【 思② 】(ワークシート) ○名人のことを紹介するための必要な情報(工夫や願い)を自分の言葉でまとめている。 【 知② 】(ワークシート) ○学習全体を通して、産山村のよさや自分自身の成長について気づいた感想を書いている。

4 自分の考えを 人に伝えることは得意ですか。
得意 10名 まあまあ 1名 苦手 2人

得意 : 分かってもらえると嬉しいから 5
自分の考えていることを知ってもらえるから 5
まあまあ : 好きだけれど、間違っているかもしれないから心配になる 1
苦手 : 間違えたりしてしまうのが不安だから 2

■考察

本学級の児童はうぶやま学に対しての関心は非常に高く、楽しく取り組んでいる。昨年度に、クラス全員の家を探検し、それぞれの家の周りの好きなところを紹介し合う活動している。その探検をする中で、地域の方からの温かい声かけやそれぞれの家の周りの素敵なおところを知ることができている。この経験を生かしつつ、次は町全体へ視野を広げていきたいと考える。

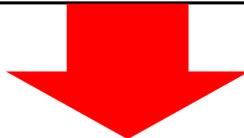
学力調査やこれまでの学習の様子から、多くの児童は「書くこと」を得意としている。特に、自分の経験を日記として書くことが得意な児童が多い。一方で、学力調査によると「話すこと・聞くこと」における「大事なことを落とさないように聞く」ことは正答率が低いことが分かった。また、授業中の様子から、発表意欲は低くないが、考えに自信がもてるまでなかなか発表できないという児童も数名いる。加えて、大勢の前での発表を苦手としている児童が数名おり、クラスの中では発表が積極的である児童も、他学年との合同になると声量が小さくなる傾向がある。

このようなことから、本単元の学習では次の3点を大切にして学習を進める。1点目は、「昨年度の探検の経験を生かしてまち探検の計画を立てたり、まとめをしたりすること」である。既にある知識と今回の新しい学習を結びつけて考えさせることを大切にしたい。2点目は、「インタビューや見学して分かったことを記録するときの工夫」である。見学やインタビューの際は、メモだけでなくタブレットを持参し、写真や動画で残すようにしたい。3点目は、「これからの発表への意欲が高まるように、発表の達成感が得られるようにすること」である。今回は、カメラに向かって発表し、他の学園生に見てもらおうことで、これからの発表意欲に繋がるようにしたい。

3 指導に当たっての留意点

【研究主題】

「わかる・できる」協働的な授業の創造



研究仮説: 単元・授業のゴールの姿を明確にし、学び合い・高め合う学習活動を工夫すれば、「わかる・できる」授業になるだろう。

①目標（ゴールの場）の明確化

産山村のおいしいもののおひみつをさぐり、分かったことをまとめて動画に撮って紹介する。（焦点化）
学習の流れが分かるように、掲示に学習のゴールを提示しておく。（視覚化）

②思考の場の確保

うぶやま型学習（主体的・創造的な学び及び見通しをもった課題解決学習）（学びの過程）
産山村の一員であることを日常的に自覚させるために、産山村のおいしいものについて班で意見を出し合う活動を行う。（グループ学習）
お互いの考えや、思いを尊重し合えるような言葉を遣う。（グループ学習）

③振り返りの工夫

「あ・か・う・し・どん」の5つの視点で振り返ることで、更に産山の良さに気づいたり、新たな課題に気づくことができるようにする。（振り返りの視点）

4 本時の学習

(1) 本時の目標

産山村の名人について紹介したいことを決め、友だちの意見を聞くことで、二度目の探検のときにどんなことを知りたいのか考えることができる。【思考・判断・表現】

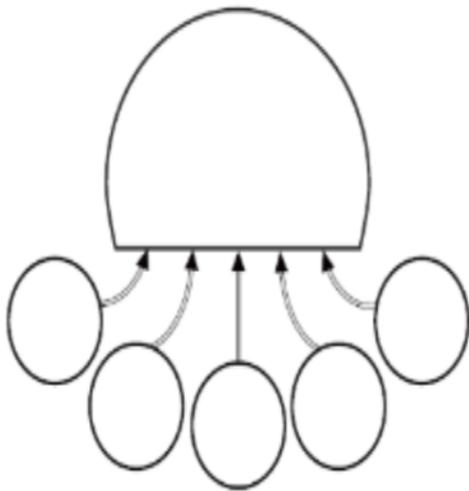
(2) 本時の展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図, 内容, 方法等)
導入	3分	<p>1 課題をつかむ。</p> <p>① 単元のゴールを確認し、本時の学習課題を確認する。</p> <p>【めあて】名人について紹介したいことを考えよう。</p> <p>【学習課題】名人について紹介したいことは、どんなことだろう。</p>	<p>○前時までの学習を振り返らせる。</p> <p>○1時間の見通しをもてるように学習の流れを提示しておく。</p>
展開	32分	<p>2 名人のすごいところについてまとめる。</p> <p>①動画で紹介したいのは、名人のどんなところかを出し合う。</p> <p>◇得意なこと ◇すごいところ ◇みんなが知らないこと ◇料理の味</p> <p>②名人の紹介したいところは、どんなところか考える。(個人)</p> <p>◇山水亭の井さん・・・グリーンカレーがおいしい、大きい鍋で料理をしている</p> <p>◇喜戸豆腐の井上さん・・・池山水源の水を使った豆腐づくり、たくさんの種類のとうふ商品がある など</p> <p>③アドバイスをし合う。(グループ)</p> <p>◇山水亭の井さんは、産山村でとれた野菜を使っているよ。</p> <p>◇ダベリバの嶋井さんは、2年前から始めたんだよ。</p> <p>◇水魚園の井さんは、山吹水源の水を使っているとっていたよ。</p> <p>.....</p> <p>【期待される学びの姿】</p> <p>友だちの意見を取り入れながら、 更に自分の考えを広げている。</p> <p>.....</p>	<p>○考えを整理するために、クラゲチャートを用いる。</p> <p>○児童の手元資料として、探検のときに用いたタブレットの画像やしおりに利用する。</p> <p>○見本としてクラゲチャートの紹介をする。</p> <p>○アドバイスの視点を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分しか知らないこと(豆知識)を伝える。 ・自分のしおりに書いていることから伝える。 ・料理の味以外でも良い。 <p>○数名紹介する。</p> <p>本時の評価規準</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○自分が紹介したい名人のすごいところを書き出し、友だちの意見も取り入れながら考えている。</p> <p>【到達していない児童への手立て】</p> <p>○示している視点を更に絞ったり、見本を示したりする。(個別支援)</p>
終末	10分	<p>3 次の探検で名人に聞きたいことを考える。</p> <p>①友だちの紹介を聞き、自分が今後知りたいと思ったことを書く。</p> <p>◇どうしてお店を始めたのか知りたいです。</p> <p>4 本時の振り返りを行う。</p> <p>◇○○さんにもらったアドバイスが良かったです。わけは・・・。</p> <p>◇名人のことを紹介したけれど、もっと詳しい事を知りたいです。</p>	<p>○振り返りの視点を絞り、次の学習につなげる。</p> <p>【振り返りの視点】あゆみ①どんなか：考えさせられた仲間の意見 し：しらべてみたい、もっと知りたいこと</p> <p>○時間があれば、質問を考える時間を設ける。</p>

11/12 わたしたちの村をたんけんしよう
「うぶ山のおいしいもののひみつをさがろう」

① 名人についてしょうかいしたいことを考えよう。

②



名人6人の写真

5 時間目

- ① めあて
- ② しょうかいしたいことを考える
- ③ アドバイスし合う
- ④ もっと知りたいことを考える
- ⑤ ふりかえり

ふりかえり

あ
か
う
し
どん

④

アドバイスのポイント

★自分だけが知っていること(豆ちしき)をつたえよう。

★しおりに書いていることを見てつたえよう。

★あじのことがいてもいいです。(かんばんや、おみせの人のこと)

☆うぶ山のおいしいもののひみつをさぐろう☆

2年 ()

- 1 名人について、しょうかいしたいことを書きましょう。
(足はつけたしても いいです。)

ぼく・わたしがしょうかいしたい名人は、
()さん です。

- 2 次のまちたんけんて、名人に聞きたいことは何ですか。



•
•
•

- 3 ふりかえりをしましょう。「あ(か)う(し)どん」で書きましょう。」